



第4回 UNI APRO 地域大会
2015年12月7～8日
マレーシア・クアラルンプール

決議2：UNI 世界アスリート部会～アスリートのために新たな頂点を極める～

第4回 UNI Apro 地域大会は以下を決議する。

1. UNI の新たな部会として 2014 年 12 月に発足した UNI 世界アスリート部会に加盟する 100 余りの競技者団体とそのプロアスリート約 85,000 人を歓迎し祝福する。
2. 「アスリートの尊厳」を保護し「スポーツの本質」を再構築するという UNI 世界アスリート部会のビジョンの追求を支援する。
3. 以下などの例に見る、社会及び経済におけるスポーツの価値（役割）を脅かす行為を非難する。
 - (a) スポーツの、特にグローバル及び地域レベルにおける、高潔性及びガバナンスにおける信頼性への脅威。
 - (b) 以下の例を含む、蔓延するプロアスリートに対する権利の侵害。
 - (i) 契約に対する尊重の欠如。
 - (ii) アスリートの自由に対する不当な束縛。
 - (iii) ジェンダーによる不平等や差別。
 - (iv) 競技者による独立した競技者団体の結成に対する反対。
 - (c) メジャーなスポーツイベントに関連するあらゆる国際的人権及び労働基準に対する尊重の欠如。
4. このような侵害行為がアジア太平洋地域に渡って蔓延していることに対し遺憾を示す。
5. UNI 世界アスリート部会がこのような脅威に対し世界のプロアスリートと団結し、以下の項目に取り組むことを承認する。
 - (a) スポーツにおける最高水準のガバナンスを実現する。

- (b) スポーツ界における全アスリートの人権を保護する。
 - (c) アスリートのエンパワメントを通じ、スポーツの高潔性を保護する。
 - (d) アスリートの安全、衛生、福祉に関する国際基準を制定する。
 - (e) メジャーなスポーツイベントを含め、スポーツ界全体で国際的人権及び労働基準が保護されるよう取り組んでいく。
6. 国際労働基準に則り、アジア太平洋地域におけるすべてのプロアスリートの団結権及び団体交渉権が保障されるよう取り組んでいく。